

令和6年度 第3回西区自治協議会 会議録

日 時	令和6年7月31日(金) 16:00～	会 場	西区役所健康センター棟 1階 大会議室
出席者	委員	大谷会長、風間副会長、五十嵐副会長、久保田委員、伊藤(甲)委員、渡邊(恒)委員、齋藤委員、丸山委員、岩沢委員、伊藤(健)委員、田中(米)委員、竹田委員、伊藤(正)委員、藤橋委員、大島委員、青木委員、朝倉委員、相田委員、山賀委員、古俣(和)委員、篠田委員、長澤委員、前田委員、原澤委員、古俣(慎)委員、高橋委員 計 26 名	
	事務局	水野区長、内藤副区長、兼島地域課長、治田区民生活課長、吉岡健康福祉課長、浅間保護課長、石附農政商工課長、丸田建設課長、野崎西出張所長、大竹黒崎出張所長、内藤西区教育支援センター所長、高島坂井輪地区公民館長、真柄坂井輪図書館長 他	
傍聴人	2人(県議・市議…1人 / 報道…1人 / 一般…0人)		

【開会】

(地域課・土田補佐)

- ・出席予定委員数 26 名、会議成立の報告
- ・会議内容公表の報告
- ・資料内容確認
- ・報道の許可確認

【自治協からの報告】

(大谷会長)

大変お疲れ様でございます。続きまして自治協からの報告、部会の状況報告についてであります。

会場への各部会長より簡潔に報告しいただきたいと思えます。

またあわせて今月部会で行った令和6年度、

特色ある区づくり予算事業に対する意見の取りまとめの結果の報告もよろしくお願ひいたします。

それでは第1部会岩沢部会長お願ひいたします。

(第1部会部会長・岩沢委員)

はい。資料1を見ていただけませんか。

6年度の第4回7月8日出欠は、下記の通りであります。

主な議事につきましては、今ほど会長からお話ありました簡単明瞭にしたいと思います。

区づくり予算事業に対する意見については次に、資料2で説明しますので省略します。

それから2番目といたしまして、防犯講演会を
11月16日特殊詐欺防止という内容で実施する予定であります。

三流亭楽々さんにお願ひし、午後表彰の後、
1時間程度をしたいと黒崎市民会館で、こういうことあります。

それから引き続きまして、防犯ということで自転車の盗難防止ということで、
先月7月8日に防犯キャンペーンということで、
小針駅で新潟工業の生徒さんとともに実施いたしました。

その中で啓発のグッズのポケット、要は、一つのキーでは盗難しやすいということで、
2ロックということでティッシュを出して、500を配布したということあります。

その中で共通の声かけのフレーズを考えた方がわかりやすいのではないかと、
当初は盗難キャンペーンということ、それから2ロックということで
バラバラで喋ったような感じしましてこれからも次回がありますが、
9月11については簡単に呼びかける形で進めたいと思っています。

裏面を見ていただきますと、今ほど言いましたように9月11日に朝じゃなくて、
西高校さんの方から、依頼がありまして、4時から5時ということにする予定あります。

なお8月にですね、スペース等々を確認するということで、
もちろん私ども第1部会の参加者にも確認して行うというふうになっております。

それから第1部会はサブテーマとしまして、環境美化事業というものをやっております。

今のところパートナー制度におきましては、
残念ながらコミ協15のうち6ぐらいでありますので、9程度がですね、
未参加ということで今年度は全部に参加していただき、
市民の方にバトンタッチをしたいというのが私のお願いであります。

そしてポイ捨て看板につきましては、ご案内の通り、西警さんの表記をすると、
効果上がるだろうということで大いに期待しています。

黒埼南ふれあい協議会の大会長の方が、非常に熱心であり、
またゴミが多いということがありまして、ここを優先にしてやることになっております。

加えて坂井輪小学校・小新中学校も西川の等々で必要だということでありましたので、
これも優先します。

いずれにしましても、コミ協を通じて自治会町内会を中心に
広く参加を呼びかけたい考えです。

次回の部会は8月9日3時からです。

すみません、資料2の特色ある区づくり予算事業に対する意見ですが、
私ども第1部会は3項目ありました。

やってみよう地域で考える雪対策モデルということで、これも例年11月に
各自治会長さんを集めて除雪についてお話があるんですけども、
地域によっていろんな課題もあるだろうということで、
ワークショップをしていただくということにさせていただきました。

今現在内野と立仏さんが対象になっているようでありますので、15個ありますから、
まだ13が残ってますので、これを早急にですね、建設課長さんをお願いしたいということでありま
す。

それから引き続きましてきれいなまちづくりサポート事業ということで、治田課長からですね、
何と128団体があるそうです。

加えて私のコミ協は23ありますので、総勢150名強の団体によると。

最近ではですね、海岸清掃は学校も含めてやっておりますので、これを広げてですね、
1社でも多く、きれいなまちづくりにしたいなというふうに考えております。

それから3番目の最後になりますが、なぎさのふれあい広場ということで、
小針浜のところに施設等々ございます。

本年度もありますのでこれを改良し、地域イベントの情報を発信してですね、
場を活用したいということで私の方から以上です。

(大谷会長)

はいありがとうございました。

続いて第2部会は、部会長と副部会長ともに欠席ということですので、部会に所属しております、五十嵐副会長よりご報告をお願いいたします。

(第2部会所属・五十嵐副会長)

はい2部会の報告をさせていただきます。開催日時出席者はご覧の通りになります。

まず主な議事といたしまして、一番の特色ある区づくり予算については、一番最後にページをめくっていきたいと思います。

2番目、今年度の挨拶運動と水平展開についてということで、まず一番の①です。

連携団体への配布状況と在庫状況についてということで、今までも大変いろんな方にご協力いただきまして、連携の団体そして小学校中学校いろんな皆様にご協力いただきましてのぼり旗それからアピールのカード広報カード、ポスター等が配布されておりますが、改めて今後を見通して港の状況を確認しました。

その後追加で発注するものや、その数量を決定させていただきました。

そして更なるということでこの場をもってまた自治協の皆様や、それからコミ協の会長さんもね、1号の委員の皆さん、それから2号委員の皆さん、また3号委員の皆様にも、また今後もまた皆様のご協力を得て、更なる広がりをお願いをさせていただきたいということで、何かこの報告の中で私再度しろうと山岸部会長に言われておりまして、皆様にまた更なるご協力をいただきたいなと思っております。

現在の協力団体なんですけどここに示す通りの皆様が大変いろんなコミ協・学校などということでこれ多分もうのぼり旗のだったりいろんなことの協力をいただいております。

追加発注ということでこちらにありますけれども、さらに加えてですね実は私どもゴミ収集所であったりとかそういったところでですね、雨に濡れても大丈夫なようにいろいろな経緯だったり皆様にご協力いただけるようなものをラミネート版にしたものを発注しております。

そしてそういったものを目に入れても大丈夫になるところにも
皆様にご協力していただけるような方法をとっていきたいと思いますこれについては、

うちの竹田委員の方から自治会の中のゴミ収集所なんかにかこういったものが
ラミネートされてると非常に広報しやすいということから、
皆様にもう一度これをということで、改めて追加の発注となっております。1枚めくっていただきま
す。

そして2番目にQRコードのリンク先の改善案についてということで、
なかなかのQRコードに私達のカード、それからポスター等にもついておりますが
そこから先のホームページのところの繋がりが悪いということで改善案を皆さんで検討し、
事務局よりリンク先の使用する写真の提供を依頼いただきました。

更新したリンク先のホームページのこのQRコードはこちらになっております。
ぜひとも皆様後でぴっとやっていただけたらと思います。

はい。3番目です。事業者への依頼文とそれから説明資料についてということで
今後ですね2部会の方ではこのご挨拶運動について、
事業者への協力依頼をさせていただくことにしております。

その際にはですね、依頼文と説明資料についての内容について確認しておりました。
そして修正点を挙げていただき、また事務局よりイオンとの連携事業が
現在調整中であることについてご報告します。

これは事業は今回は今年度たくさんのところも皆さんの希望もありましたが、
今年度は委員さんとの協力を主に考えながらやっていきたいということで
今年度これから先考えております。

まず修正点で主な意見が出たのは昨年度から継続で実績を実践し、
実施していることが伝わるようにしたいとここでぽっと出たのではなく、
いろんな経緯があって、今ここでまだこのご挨拶運動があるんだという経緯がわかるもの
それから協力の申し込みは持ち込む時期に合わせて期限を設定したいということで、
私達だけが強引にこれにしてくださいっていうのではなく、
期限をいろいろな合わせた期限をそれに合わせて設定したいということ、
主な修正点と意見として挙がりました。

3番の自治協広報し9月1日号の掲載内容について皆さんで概要を検討しました。

掲載した内容につきましては今年度の挨拶運動のスケジュールと活動の様子、協力団体の募集についてということでいろんな活動を様々させていただいております。

去年から今年も既に3回3駅で立たせていただいておりますので、そういったものの様子、それから協力団体さんの募集についての今後の成り行きについての掲載をお願いしたいということで、広報紙の方も皆さんをお願いしたいということでお話しさせていただきました。

次回の開催会場は見ての通りでございます。
そして次の特色ある区づくり予算、資料2の1部会の裏側になります。
2部会の方につきましては、事業の1、2、3、4つありました。

それから三つのうちで一番は全体担当課がないところの全体の来年の事業方針についてということで、皆さんからご意見が活発に意見があっただいぶ時間がかかって皆さんの活発な意見を事務局は集約するの大変だなという感じになっておりました。

まず事業方針についてなんですが、事業の目的と背景の資料を出してほしいと、なかなかただの短文だけではその目的とか背景がなかなかわかりづらいので、そこに対しての意見をするというのは難しいではないかということでもう少し数値であったり、いろんな経過などがわかるものを一緒に提示していただきたいということ。

それから液状化対策を行っていくことが安全安心の面では、区の魅力向上に繋がるのではということで、この面をもう少しクローズアップすると良いというような意見が出ました。

それから福祉の観点からということで、高齢者の安心安全な移動を可能にするため、区内の公共交通を整備し、簡単に利用できる住民の新たな足を作れると良いということでライドシェアなんていうのも出ておりましたが新たな市の交通を作れると良いということが出ました。

それから4番目に Meetup!NiigataWEST2040 です。

これについてもですね昨年度実績や今年度の事業経過がわからないので、意見のしようがないというのが一番最初に出たものです。

よく聞いてみますと、昨年度継続のお話を受けて継続的に今年度が行われるということなので、意見というところではなかなか私達の中でこれがいいとか

こうすればいいということの意見を出しづらいというお話になりました。

それから若い世代だけの集まりになってしまうと自治会、地域活動の担い手で減少という側面にも効果がないのではないか。

それからやりたいことこの Meetup!NiigataWEST2040 というので、私実はこれはどういったものなのか説明し、説明からお願いしたいということから入ったんですけども、これからやりたいことを話し合いながらプロジェクトに発展させていこうということの内容でしたので、そういったものに発展するときに、もしかしたら支援すべきではないようなものもある可能性を押さえておく必要があるんじゃないですかということも話として出されました。

それから一つでもプロジェクトとして成立して、広く区民に対してわかりやすい広報がされると良いということで、概ね前向きな意見として出たこともたくさんありました。

それから5番の西区スポーツマイルプロジェクトということで、ここには書かれている通りなんですけど、ここだけが非常に皆さんからの評価も高かったので充実し今後も充実するといいなというようなことが全体的なところでした。

それから6番目の地域と大学連携事業ということで、これもですね現在の状況が非常にわかりにくいので意見しにくいという。

事業の項目のこの目的や成果の枠組みがないと、実施主体である大学の方としては事業に取り組みづらいんじゃないですかという意見が出ておりました。

もっと対象やテーマを設定するかある程度絞った方が応募しやすいんじゃないかということで、結局まだ進んでいない事業でしたので、私達としてはここに意見を申すのは大変難かしい話でした。

それと最後にミートアップと大学連携というのを目的の違いがなかなかはっきりしない。

大学生がやる目的と魅力発信というか今後のことと、それから4番目の Meetup!NiigataWEST2040 のその後目的の違いがよくわからないということでそれに対して結構な予算がつけられておりますので、この辺に対してはもう少し明確なもの、それからあの課題がはっきりしてるのということがこの段階で実績やいろんなものが出てない段階で、昨年度今年度っていうことですね、やってないことに対しての意見をもつのは非常に難しいなというのが2部会での話し合いでした。

以上です。

(大谷会長)

はいありがとうございました。続きまして第3部会山賀部会長お願いいたします。

(第3部会部会長・山賀委員)

はい第3部会の報告します。開催は7月10日水曜日でした。

主な議事については、他の部会と同じく区づくり予算については後ほどご説明します。

第3部会は三つの事業について今検討を行ってまして、その内容についての詳細検討を行っています。

まず最初一つ目がフォトコンテストの詳細検討ということで、

今まで決まっていなかったことなどをですね前回このときは内容を相談して決めました。

まだ少し決まっていなくてもあるんですけどもほぼ決まりましたので、

8月1日からスタートすることになりました。

素敵なチラシをですねちょうど昨日新大の荻野さんが作ってくださいますので、
まもなく公開されると思います。

ホームページでも公開されると思います。

今回はもう応募方法は次、昨年まではInstagramのみだったんですけども、

市の電子申請システムを使って応募ができるようにしましたので、

Instagram やってない方でも応募できますので、ぜひ自治協委員の皆さんでも
素敵な写真を撮ったらここに出していただきたいなと思います。

委員だから優遇するということはありませんがたくさんの応募をお待ちしております。

よろしくをお願いします。

それから次が二つ目がバスツアーです。

西区八景を中心に西区の魅力を撮影するバスツアーをやろうという事で、

これあのバスを利用するので今の事業者さんの方をお願いをしようということで
企画内容を固めました。

まもなくバス事業者さんを決められると思うので

企画案を基にですね相談して実施に向けて進めていく予定です。

裏面に行きましてもう一つ、3番目がですね交通に関する取り組みを
何をしようかという話し合いをしています。

まずは西区の交通ですが、移動手段に関してどういうことに困っているのかとか
実態はどうなのかっていうのを知る必要があるということからですね、
まず身近なところからっていうので第3部会の委員の皆さんとそれから
担当職員の方々にアンケートを実施しました。

15名のうち13名から回答が寄せられたというところで、結果を報告しましてですね、
それに対しての意見ということをここに記載されています。

第3部会の委員の皆さんのご自身としてはですね
今現状としてはあんまり不自由がないっていうことが結果からわかりました。

ただ今少しずつちょっとバス、公共交通などの減便などが起こったりもしたり、
タクシーが来ないってこともあったりするんで将来がちょっと心配だという方も
半分ぐらいいらっしゃったりしました。

今回はお試しという形だったのでこれをやってみてどうだったかっていう
検証が必要でありまして、その中でやっぱり移動の目的が何で、
もうちょっと具体的にどんなことに、その移動するときに困ってるのかっていうのを
聞く必要があるかなっていうことも話し合いの中で出ましたし、
行った先で行った先の魅力とかそういったことも大事だっていう話がありました。

自治協議会委員全体に対象を広げてこうした交通に関するアンケートっていうことも
検討しているんですけども、もう少し質問の内容、
質問項目について検討した方がいいということが結論になりました。

また皆さんにお願いするかもしれませんが今後もよろしくお願ひします。
あと他は記載してある通りです。

その他広報紙9月1日号の掲載内容について相談しまして
今検討している今やろうとしているプロジェクトについて広報することになりました。

次回は8月8日4時から内野まちづくりセンターで行う予定です。

区づくり予算についての方もご報告します。
資料2の3ページ目になりまして第3部会と左側に書いてあるところものです。

ちょっと順不同になりますが第3部会で出た意見としまして、
まずその真ん中の7番の住民バス利用促進事業
これ試乗体験っていう内容だとのことなんですけれども、
もう少しちょっと別な面を検討したらいいんじゃないかというふうなご意見が出ていました。

それからですね11番の西区の暮らし魅力発信事業については、
この地震を契機にですね、身の回りで西区以外に転居してしまってる人が増えてきている、
増えてるようだというふうなお話からやっぱり西区はこう住みやすいんだというふうなことで
魅力のPRに注力してほしい注力して発信してほしいというご意見がありました。

それ以外の西区サステナブル農業支援事業とか地域と大学連携事業っていう中身は
一番上の全体とか次事業の方針についてと関連してるので
ちょっとご説明しますがここに書いてあることがどういうことかって言いますと
この西区が行う区づくり事業もそうですし、自治協提案事業もそうですし、
それから各地域で行っている様々な取り組みの市民団体さんがやってる取り組みっていうのを
いろいろな取り組みが西区の中で行われているんですけれども、
もしかしてそれがわかるように、いろんなところでわかるようになっていって
お互いに連携し合って効果も高まったり、できるしお互いに助け合うこともできるんじゃないか
もっといい事業もできていくんじゃないか、そういったいろんな事業の情報が
きちんと出てもっと良くなるんじゃないかっていうようなことが
皆さん言おうとしてることは、そういうことなのかなというのがあります。

農業の面でも学校だけじゃなくてコミ協とか自治会そういった地域での活用も
可能なのではないかっていう話ですとか、
あと地域と大学の方もやっぱりそれぞれ完結しがちなので、
うまいマッチングができるといいというような話があったので、
そういったお互いのことをよく知って繋がり合うっていうことが大事
っていうのが何となくここから皆さんのご意見から読み取れたなというふうに思います。
はい。以上、第3部会の報告でした。

(大谷会長)

はいありがとうございました。続きまして、広報紙特別部会長澤部会長お願いいたします。

(広報紙特別部会・長澤部会長)

はい。広報紙特別部会は7月16日記載の通りの出席メンバーで、会議を行いました。

主な議事については7月21日既に発行されておりますけれども西区だより
西区自治協議会の紹介の紙面を載せております。

これについては既にご覧いただいていると思いますが、さらにご確認をいただきたいと思います。

続きまして9月1日発行の第45号西区を豊かにについての記事の内容を打ち合わせました。

一面の各部会の活動内容につきましては、既に7月の各部会の会議で、掲載する内容についてご討議いただいておりますが、なおも8月の各部会の例会をもちまして記事の内容を最終決定したいと思います。

続きまして2面に、各地域の紹介の紙面については、今回注目されてます佐潟以外に西区に三つの佐潟以外に三つの潟や沼がありますのでそれについてスポットを当てたいと思います。

第1回は中権寺にありますドンチ池を取り上げます。

その後、金巻の池または別名水戸際池。

続いて佐潟の隣にあります御手洗瀬潟、この三つについて紹介をしたいと思います。

まず第1回目としてドンチ池を取り上げます。さらに防災コーナーということのコーナーを設けます。

今回1月の大地震について地震後についていろいろな問題等が出てきておりますので、それについての解説を踏まえた内容を記事にしたいと思います。

続いて、通常は私のとおきのおきの1枚ということで写真をご紹介をするのですが、応募した写真をご紹介するのですが、今回は西区八景クイズと題しまして西区八景の写真の中からクイズ形式で1枚を選んでご紹介をしたいと思います。

次回は8月16日開催予定です。以上です。

(大谷会長)

はい、ありがとうございました。

続きまして、アートフェスティバル特別部会、高橋部会長お願いいたします。

(アートフェスティバル特別部会・高橋部会長)

はいお願いします。

アートフェスティバル特別部会令和6年度第4回会議をこの資料のように7月11日に行いました。

主な議事です。引き続きまして11月2日、3日に行われます黒崎市民会館で行われます西区アートフェスティバルの内容について内容確認しております。

11月3日ステージ発表をしていただく7団体さんに向けて、出演団体への写真や書類等の提出依頼を行っております。

これがちょっと課題なんですけれども、ちょっと司会者につきましてちょっと難航しております。

いろいろ検討しましてできれば新大の大学生さんお願いしたいなというふうに思っております。

この7団体さんの出演順につきましては万代太鼓青山翔龍会さんから始まり、最後は新大の総おどりさんで締めていただきたいなというふうに考えておりますが、これからもちょっと日本文理さんの参加動向がちょっと決まってから、検討を続けていきたいと思っております。

次広報についてですこれにつきまして一番時間を割きました。今までも同じようにチラシやポスターでの広報活動を行いたいと思っておりますが、どのように配布をしたら効果的なのかというところで検討いろいろ意見を出し合いました。

そうですね、内容を考えまして小学校中学校自治協役員さんからそのついで回していただくという配布をちょっと増やしまして保育園さんこども園さんにはチラシの掲示をお願いするというふうに考えております。

そして出演団体の皆さんにもぜひ見に来てほしいということで自分たちからもいろいろ広報したいかなということでその協力もお願いをしております。

その中でQRコードからデータが取れるような仕様にいたしたいと思っております。

デザインは今年考えました躍りで西区を元気づけるというテーマを背景に理解していただけるデザイナーをお願いしたいというふうに考えております。

次回は8月5日月曜日から行います。

内容につきましては司会者の確定と、あとチラシ案の検討に入っております。以上です。

(大谷会長)

ありがとうございました。最後に部会の状況報告全体を通して質問がございましたらお願いしたいと思いますが、よろしいですか。

(質問なし)

(大谷会長)

ないようですので、続きまして先日行われました
令和6年度第1回区自治協議会会長会議の結果についてであります。

概要など私の方から簡潔に報告させていただきたいと思います。

会長会議では、令和6年度全体委員研修会の振り返りを、
研修会への協力をもとにアンケート結果などを共有いたしました。

資料3-1をご覧くださいますと、研修については9割の参加者が非常に良かった、
またよかったと回答されておりました。

また事例発表や分科会の内容についても、9割の参加者が非常に参考になった、
または参考になったと回答されております。

次年度の研修会プログラムについては、
分科会での意見交換の事例による回答数が最多であることが特出されておりまして、
参加者の満足度からして、今年度のような研修会を期待していることがわかりました。

そのようなことで今回の研修会は、能登半島地震の初期対応を振り返るとともに、
防災意識の更なる向上を図る上で有意義な機会になったと、そのように総括されておりました。

引き続き次期の会長会議の引き継ぎ事項として防災テーマとした内容を盛り込むことといたしました。

さらに、各自治協議会の運営状況と提案事業の進捗状況について、
各区の会長から報告がありまして、それぞれ各区の活動内容を共有いたしました。
詳細は資料3-1をご覧くださいたいと思います。

なお資料3-2に令和6年度の新潟市区自治協議会全体研修会の記録が
新潟市市民生活部市民協働課によってまとめておられますので、
後ほどゆっくりとご覧いただきたいと存じます。

駆け足ですが私からの報告は以上となります。
ただいまの報告について質問がありましたらお願いします。

(質問なし)

【各所管課からの報告】

(大谷会長)

ないようですので、続きまして所管課からの報告、

(1)西区区ビジョンまちづくり計画第1次実施計画、令和5年度事業の評価についてであります。

兼島地域課長より報告をお願いいたします。

(地域課・兼島課長)

はい西区区ビジョンまちづくり計画第1次実施計画における

令和5年度の取り組み結果について報告いたします。

本日お配りした当日配布資料をご覧ください。

この西区区ビジョンまちづくり計画第1次実施計画とは、

区ビジョンに掲げた目指す区の姿を実現するための具体的な事業の概要と

取り組みの目標を定めたものになります。

表紙には目指す区の姿別に取り組みの成果が、

目標に対して達成か未達成で評価結果を集計し、記載しております。

全体では126事業に対し、達成が110事業、未達成が16事業でした。

なお未達成となった16事業のうち5つの事業につきましては、

能登半島地震の影響により事業の一部が中止になったことが原因となっています。

各事業の取り組み結果は表紙をめくって、2枚目から全126事業の結果を記載してあります。

資料の枚数が多いため、1枚に2ページずつ2in1のような形でちょっと掲載しておりますけれども

ちょっと見にくい見づらい部分あるかどうかと思いますが

資料の枚数削減実というようなところもございまして

このような形にしておりますご了承ください。本日はこの中から主なものを抜粋して説明いたします。

初めに目指す区の姿一つ目の人と人とが繋がり、支え合う優しいまちです。

7 ページをご覧ください。

7 ページの上から二つ目、LINE による子育て応援情報配信事業です。

子育て世代に、より身近な情報ツールである LINE を活用し、
妊娠週数や月齢に合った子育て情報を配信しました。

令和 5 年度の目標は、累計登録者数の増加としました。

実績として、令和 5 年度末までで、
前年度末より 886 人増加し、合計 6635 人の登録者数となりました。

公共施設や民間等の施設へのチラシ配布、母子手帳の交付時や
産後の検診出生時の手続きや保育園入園の際に対象となる世帯へ直接ご案内しながら、
登録者数の増加に努めたことによるものと考えます。

引き続き出産や育児の不安を軽減し、育児の孤立化を防ぐため、
効果的な子育て情報発信を行ってまいります。

次に目指す区の姿別の 2 安心安全で快適に暮らせるまちです。11 ページをご覧ください。

11 ページの一番上になります。地域防災力育成事業です。

自主防災組織等が実施する防災訓練や避難所の運営など、
地域が自主的に取り組む防災活動を支援するとともに、地域の防災リーダーの育成を促進するため、
防災訓練に係る経費や防災士の資格取得使用費用を助成するものです。

令和 5 年度は自主防災訓練 38 件と、資格取得のため 5 人に助成をしました。
今後も地域防災力向上に向け、引き続き地域の防災活動への支援に取り組んでまいります。

ページをおめくりしていただきまして 16 ページをご覧ください。

16 ページの一番下のところになります。公園緑地管理事業です。

地域住民の協力を得ながら、緑を育み、維持管理を行うことで、
より多くの方から親しまれる公園を目指すため、
地域住民から構成される公園愛護会が実施する清掃活動等に対し、協力金を支払うものです。

令和5年度は協力金申請団体数を178団体と見込んでいましたが、団体の解散や工事等で使用不可の公園があったことなどから、172団体にとどまりました。

結果評価は未達成とはなっておりますけれども、引き続き地域住民の協力を得ながら、より多くの方から親しまれる公園を目指します。

次に19ページをご覧ください。

ゴミのリサイクルや分別に向けた啓発です。
生ゴミの減量や家庭系ゴミ分別に向けた啓発を行い、ゴミ排出量の減量を図りました。

結果区民1人1日当たりのゴミ排出量の目標値は未達成となりましたが、8区の中では中央区について少ない値となっております。

今後も持続可能な循環型社会を推進するために、更なるゴミの減量および3Rを実施し、全体で推進していきます。

次に目指す姿の三つ目豊かな自然と食を楽しめる街です。

28ページをご覧ください。28ページの一番上のものになります。

ボランティア清掃活動支援です。ゴミ袋の提供や、収集ゴミの回収手配など、西区の各種団体が取り組むボランティア清掃活動を支援しています。

西区のボランティア清掃参加団体数は
619団体で市内8区の中でダントツの1位の数字となっております。

これもひとえに地域の皆様のご尽力の賜物と存じます。今後も継続的に支援協力してまいります。

続きまして34ページをご覧ください。
西区の美味しい農産物魅力発信事業です。
黒埼茶豆やいもジェンヌなどの西区の特産農産物の販路や消費拡大、ブランディング確立のために県内外にPRを実施しています。

令和5年度はブリッジ新潟やネスパスと、首都圏におけるPR事業や民間事業者との連携企画を実施いたしました。

また、SNS を活用し、農産物プレゼントキャンペーンを実施しながら情報発信を行ったところ、黒埼茶豆のフォロワー数では、令和 4 年度末では約 1 万 3000 人だったフォロワーが、5 年度末には 2 万人を超えました。

引き続き、SNS の活用や企業と連携して、西区の農産物の PR を実施していきます。

最後目指す区の姿の 4 番目、区民が主役の活力ある街です。

39 ページをご覧ください。仮称西区 2040 会議の開催です。

計画当時は仮称でしたが、令和 5 年度に 2040 年に想定される変化や課題を見据え、バックキャストの視点から西区の将来を主体的に考え、実践する若手を主体とした Meetup!NiigataWEST2040 の組織化に取りかかりました。

昨年 7 月に西区で活躍する学生や個人団体が交流するイベントを開催し交流を深め、3 月にはメンバーの活動事例発表会を開催し参加者と意見交換を行いました。

今後も交流会を重ねながら参加者同士が連携し、主体的なまち作り活動に繋がるよう支援していきます。

主な取り組みの結果の報告は以上となりますが引き続き区ビジョン基本方針で掲げた区の将来像や、目指す区の姿の実現に向けて区民とともに、区全体で取り組んでまいります。説明は以上になります。

(大谷会長)

はいありがとうございました時間も押していますので、ご質問がありましたら後日兼島課長に質問していただきたいと思います。

続きまして、(2)区自治協議会部会等との意見交換を踏まえた取り組みについてであります。

引き続き今年も地域課長より報告をお願いいたします。

(地域課・兼島課長)

はい。今日、こちらにつきましては、資料 4-1 資料 4-2 に基づいて説明を差し上げるのですが 1 時半から始まった広聴会の方でも、最後市長の方から取り組みの PR ありましたので簡単に説明させていただきたいと思います。

まず何でこんな声かけ運動というような取り組みをスタートさせるのかということについて簡単に資料 4-1 に基づいて経緯について説明したいと思います。

この取り組みの主体となっている部署、政策企画部になりますが、政策企画部では 5 月から 6 月にかけて、各区の自治協議会やコミ協さんとの間で、課題を抱える被災者の発見把握をテーマとした意見交換を実施し、西区でも自治協の第 2 部会との間で 6 月に意見交換が行われたところです。

意見交換では、被害があるものの、依然として罹災証明の申請をしていない潜在的な被災世帯がいらっしゃるのではないかと。

こうした世帯に地域の皆様のお力をお借りして、罹災証明書の申請に繋がることはできないかという観点からご意見をお聞きしました。

その主な意見が資料 4-1 の左の方に主な意見としてまとまっておりますので、ご覧ご確認いただければと思います。

このような意見を踏まえまして、全市的な取り組みとして、今後、地域の力でプラス声かけ運動を展開していくということで、先ほど市長から PR がありました。

こちらの運動につきましては、日頃の皆さんの生活や地域活動の中で、日常生活の無理のない範囲で罹災証明の申請済ませました？ですとかそういう声掛けをしていただきまして、罹災証明の申請に迷っていらっしゃる方もしいらっしゃれば、その後押しをしていただきたいという取り組みになります。

このチラシ資料 4-2 がそのチラシになりますが、既にもう自治会の回覧などで配布させていただいております。

自治協の委員の皆様におかれましても無理のない範囲でこの運動にご協力いただければと存じます。

説明は以上です。

【その他】

(大谷会長)

はい。ありがとうございました。

続きましてその他であります。

(1)西区自治協議会交流ワークショップの振り返りを山賀委員よろしく願いたします。

(山賀委員)

はい。先月の西区自治協議会の後に委員交流ワークショップということで、皆さんからいろいろ意見交換していただきました。

皆さんそれぞれの活動をどんな活動してるかっていうことですか、それからその活動の中で気になっていること、それからの地震もありましたので地震による影響などについてテーマにしましてお話していただきました。そのうちですね活動の中で活動の中で気になっていることと、それから地震による影響などをこの二つをですね、職員の方々から記録していただきました。

それをいただきまして、それを今回資料としてまとめてここに出しております。細かいところはお読みいただきたいなというふうに思います。

活動の中で気になってるのは、やっぱり担い手不足ですか高齢化の進行それに伴ういろいろな問題っていうのが上がっていました。

どうしてもマイナスネガティブなことが出てきがちなんですけれども、挨拶運動ですごく良い挨拶があったとかそういった大切さも感じているというようなことも挙げられてます。

続きまして、裏面に行きまして地震による影響などっていうのもお話をしてやっぱりまだまだちょっと不安や課題が広がっているっていうお話ですか、それからやっぱり起こったことで問題が明らかになったっていうことも、実際にあったことで分かったっていうことがあったっていう話がありました。

それからやっぱりこの防災の大事さっていうのを再認識したり、意識が強くなったりっていうことで新たな取り組みが行われ始めたり、見直しが行われたりっていうことも地域の中で起こっているということだったそうです。細かい点はお覧いただければと思います。

最後参加者の振り返りということで、最後に感想を書いていただいたシート7名の方から出していただきましたがとても良かったという皆さんのご回答でした。非常にぎっくばらんいろんな人たちとお話する機会とてもいいことだなと私も思いますし、本当にこうやってやることでいろんな意見の色それぞれの立場でのいろんな意見が聞くことができますので、ぜひまたこういう機会を設けたいなというふうに思ってます。こちらの方は時間もありませんので後でお読みいただければと思います。以上です。

(大谷会長)

はい、ありがとうございました。その他で委員の皆さんから連絡がありましたはい。

(伊藤(健)委員)

はい。真砂コミ協の伊藤です。すいません実はお時間いただきたいんですが、本日市長との懇談会および今回の部会の報告を見まして、実は私仕事がタクシー会社で管理職やっております、それこそ南区の2社のうちの1社で私実はライドシェアの担当しております。

そこです、これも区の方にもお願いしたいんですが、実は皆さんのご意見をお聞きしますと、ちょっとライドシェアという言葉が先走りしてしまっていて、意外とご理解されていない方が非常に多く感じられます。

もしよければですね、ライドシェアというのはどういうものなのか、それからライドシェアを本当にしているのかどうかという部分ですね。

そういうものを部会さんで呼んでいただければ私の方で説明します。

また区の方でそういう機会を自治協として設けるっていう形であればその場ですね、私の方で実はそういうふうな形で今担当してやっておりますから、どういうふうに進むのか、どういうふうに利用者さんが利用するのかとかですね、そういう部分というのをご説明して、私もライドシェアを推奨しているとか、反対しているとかではないんです。

何がその地域において各コミ協さん等ですねどういうやり方が一番いいのか。

ただその公共交通としてですね、どういうふうな仕組みがいいのかというのをまた考えていただける場になるんじゃないかなとそういう部分で、実はね本当に声出していいのかどうかと思ったんですが今これだけ話が出てますのでね。

担当もしてますし、皆さんわからない中でね、言葉だけが先走り、後で利用者さんが今度これ違ったよねっていうふうにまたは思われてもいけませんのでね。声を出させていただきました以上です。はいありがとうございました。

(山賀委員)

いつかの機会に一つ勉強させてもらいたいと思います。

第3部会交通所管なんでお話してたんですけども、私自身もライドシェアちょっと言葉が先行してるなっていう気はしております、

第3部会でも勉強はしなきゃいけないねっていう話題も出てましたので、
ぜひ何か企画させていただきたいなと思いますのでちょっと部会の中で相談していきます。

(原澤委員)

すいません、小針浜海岸清掃プラスアルファのことをやってまして、
それについてのチラシ配らせていただきました。

海岸清掃に関しましてはおかげさまでかなりの団体の方が入ってくれてまして今現在、
非常に綺麗にゴミ一つないぐらいの状態になってます。

私達としてはプラスアルファということで7つメニューを用意してやってまして、
今月から6番花を育てようっていうことで7番流木集めようっていうのははじめまして
6番に関しましては、近隣の小学校や中学校さんからお金お花をいただけたりということで、
また7番に関しても、例えば地域の特色ある教育として、流木を使って流木アート作ったり
とかっていうことで、近隣の小・中学校にもご案内して地域愛を培って行きたいなと思ってますんで、
ぜひ毎月第3日曜日やってますし、ちょっとバリ浜フェスタとありますが、
来月またバリ浜フェスタのチラシを持っていきたいと思いますのでぜひよろしくお願ひします。
以上です。ありがとうございました。

(大谷会長)

ありがとうございます。はい、恐縮ですが最後に事務局からの連絡がありましようか？はい、

【事務局からの連絡】

(地域課・土田補佐)

・次回会議案内

「令和6年8月29日(木) 午後3時～ 西区役所健康センター棟3階 大会議室にて」

(大谷会長)

・閉会宣言 [会議終了]